



伊豆の国市立葦山中学校 学校だより

学校教育目標

「明日に希望を持ち今日を頑張る生徒」

重点目標

「かしこく考え やさしく接し たくましく生活する」

葦中だより

住所: 伊豆の国市葦山葦山393
電話番号: 055-949-1061
令和元年10月23日発行
第34号



伊豆の国市立葦山中学校長 手島雅恵

「読書の秋」という言葉があります。涼しく過ごしやすい季節になり、じっくりと時間をとり、読書を楽しみたいです。葦山中では「朝読書」の時間を設定しています。朝、全校生徒が本に親しむ時間を共有していることが、落ち着いた学習環境作りにもつながっています。また、本の魅力を子供たちに少しでも体感してもらう取り組みとして、保護者や地域の方々による「読み語り」も行っています。読書は「新しい知識を得たり、想像力や表現力を豊かなものにしたたり、自己成長にも繋がったりする」という効果が様々なところで示されています。インターネットなどで情報が簡単に入手できる時代だからこそ、本を読むという時間と空間のよさを味わう中で豊かなものの見方や考え方等の感性を育ててほしいと思います。

私自身、高校生時代に圧倒的な知識量の違いを思い知らされた経験があります。「いったい、いつ勉強しているんだろうか？」と思うくらい、ちょっとでも時間があれば本を読んでいる友達がいました。彼女と会話するのは実に楽しく、多くのことを学ばせてもらい



朝読書の様子です。子供たちも時には先生方も一緒に読書しています。

ました。語彙の豊富さ、的確な表現力、読み取りの深さなど読書を通して自然に身についたものです。「本の力」を実感させられました。

10月後半からは「読書週間」となります。秋の夜長に家族みんなで、のんびり読書してみる時間をつくってはいかがでしょうか。

【心をくすぐる本と出会いました!】



☆くずかごの中の詩~都立代々木高校のある青春~
くずかごの中から「心に訴えかける詩」を見つけた校長先生。それを書いた生徒は心優しいモヒカン生徒でした。「勉強好きじゃないけど、僕の、チョコの粉まみれの『手』かっこいいと思うんだ…」こんな素敵な詩とともに様々な日常が…。人の内面を見ていくと、本当のその人が見えてきます。とても温かい気持ちにさせられます。

☆5分後に意外な結末

ショート作品がいくつも掲載されています。最後の結末が「なるほど」となります。最近の注目作品でシリーズものです。



伊豆の国市立小中学校音楽発表会に3年金賞クラス参加!



10/17(木)、伊豆の国市の音楽発表会がアクシスかつらぎを会場に行われました。
 菫中の代表は校内合唱コンクールで金賞をとった3年5組でした。「ああ、どうしよう」と、にこやかな表情の中にも緊張感が見られました。いざ本番! 合唱曲「十字架の島」がアナウンスされ、合唱が始まると、観客の視線が子供たちの姿と歌声に注がれていました。ある方が「素晴らしい、いいものを聞かせてもらいました。歌っているお子さんたちのその思いや心がずんずんと私の心の中に伝わってきました」と感想をくださいました。一人一人が魂を込めて歌い上げた合唱、何度聞いてもいいものですね。

後期生徒会役員立合討論会・選挙



選挙管理委員会の準備のもと、後期生徒会役員選挙が10/17(木)に行われました。候補者の子供たちは討論会の中で自分の意見を熱心に発言していました。立候補した子供たちの勇気と決意に頼もしさを感じるとともに、これからの菫中の伝統がしっかり受け継がれていくことを嬉しく思いました。



保育実習が始まりました!



2年生は家庭科授業で保育実習を行っています。直接、保育園児と関わっています。学生の素顔はともないうえ、保育園の笑顔もたくさん見られます。保育士としての協力を感謝します。



十月十八日(金)、中間テストを実施しました。テストに真面目に取り組む姿が見られました。

保護者の方からのご意見・感想
 ()年()組() (生徒名)

※体罰やいじめ等教育活動の中で気になる点や心配なことについても遠慮なくお知らせください。